

# 2015年3月決算説明会



2015年5月26日



株式会社アドバネクス

本資料は2015年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

# 主な内容

---

1. 2015年3月期決算の概要
2. 2016年3月期通期見通し
3. 今後の事業方針

---

# 1. 2015年3月期決算の概要

## 1-1 通期連結業績のポイント

---

### ◆売上高は自動車向けが牽引し増収

主力の「自動車向け」は対前期比二ケタ増と全体を牽引。

「医療向け」が大幅増加

### ◆営業利益は精密ばね事業が大幅に増加、プラ事業は減少

精密ばね事業は、アジアと英国が好調であったことから営業利益が対前期比 58.9%増加。

プラスチック事業はマレーシアの売上減少により減益

### ◆当期純利益は少数株主利益増加等により減少

第一化成HDの株式売却益が発生したものの、福島工場跡地において集中豪雨等による土砂崩れ発生に伴い修復工事見積り額を特別損失に計上したことと、子会社(第一化成HD)の少数株主利益の増加で当期純利益は減少

## 1-2 2015年3月期連結業績概要

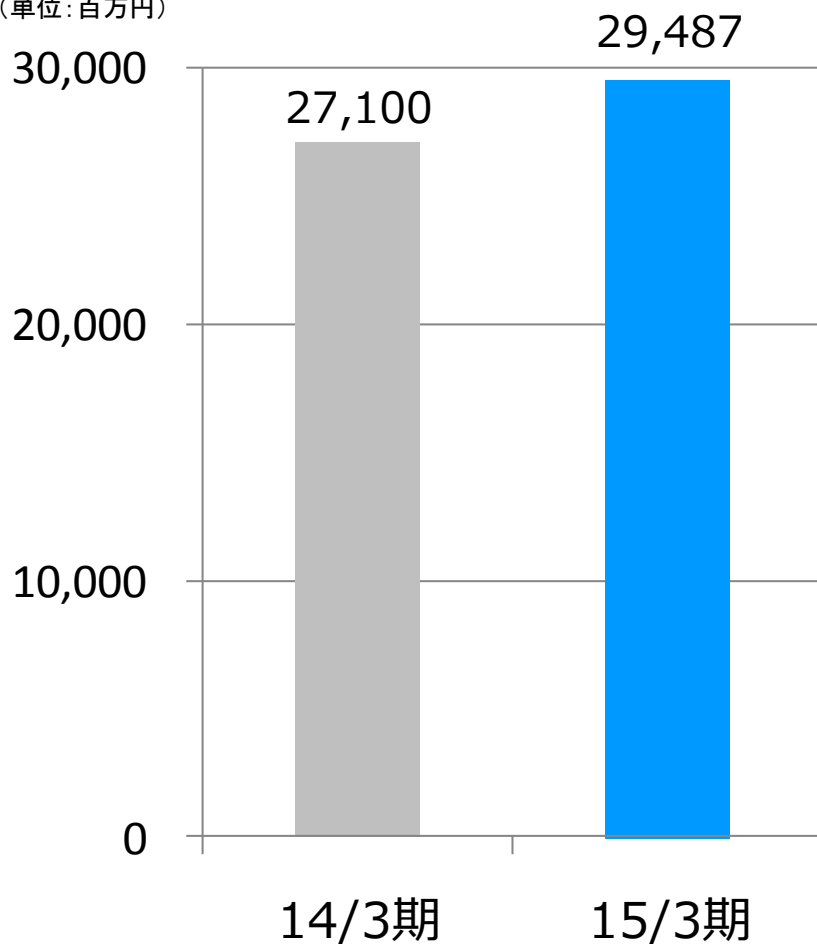
(単位:百万円、%)

	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通 期	前年同期増減	
			額	率
売上高	27,100	29,487	2,387	8.8%
売上総利益	5,840	6,652	812	13.9%
営業利益	820	1,081	261	31.8%
営業利益率	3.0%	3.7%	0.7%	—
経常利益	820	992	172	21.0%
当期純利益	682	535	△147	△21.6%

# 1-3 通期業績推移(連結)

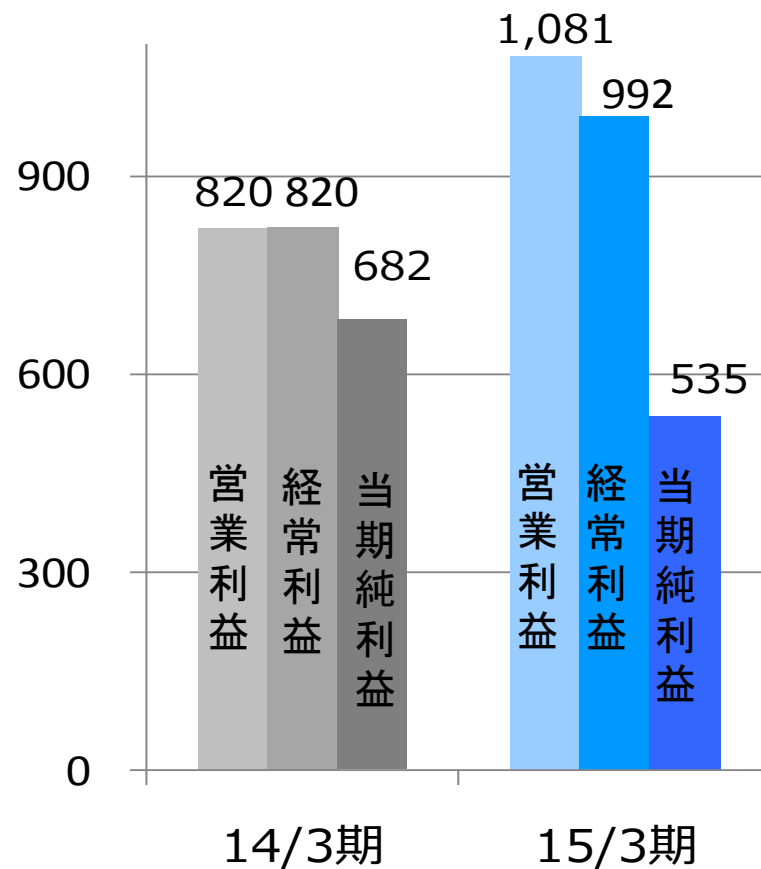
## 売上高

(単位:百万円)



## 営業利益/当期純利益

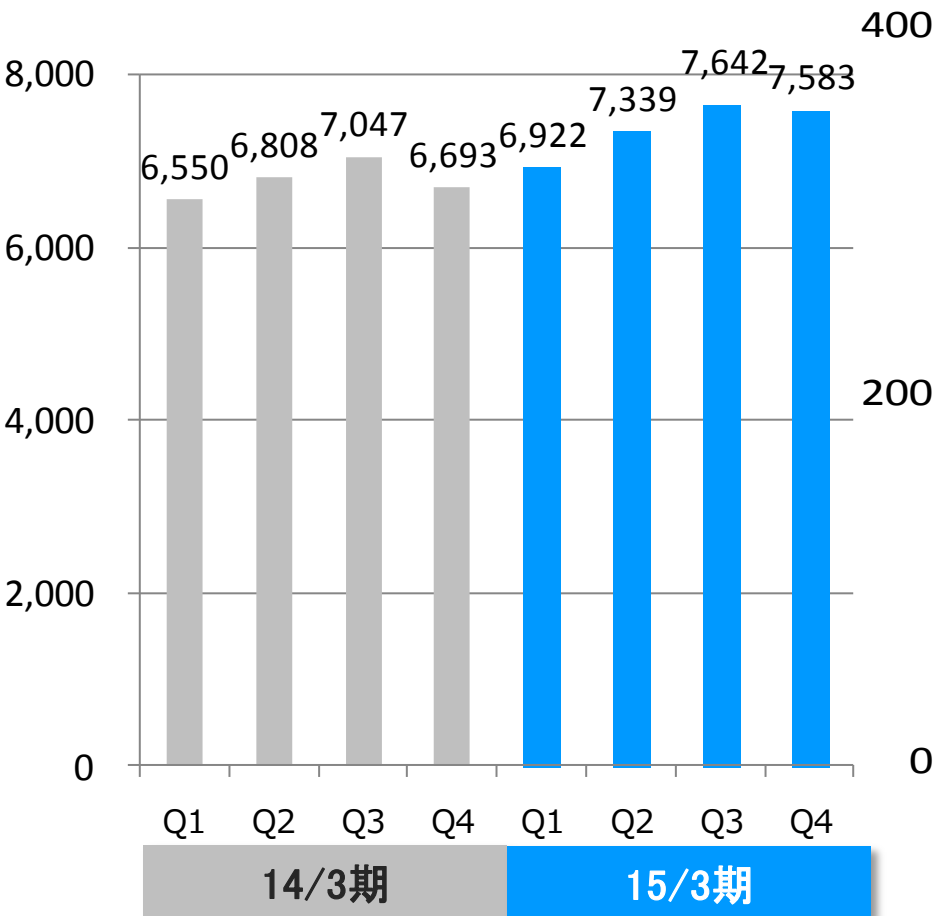
(単位:百万円)



# 1-4 四半期業績推移(連結)

## 売上高

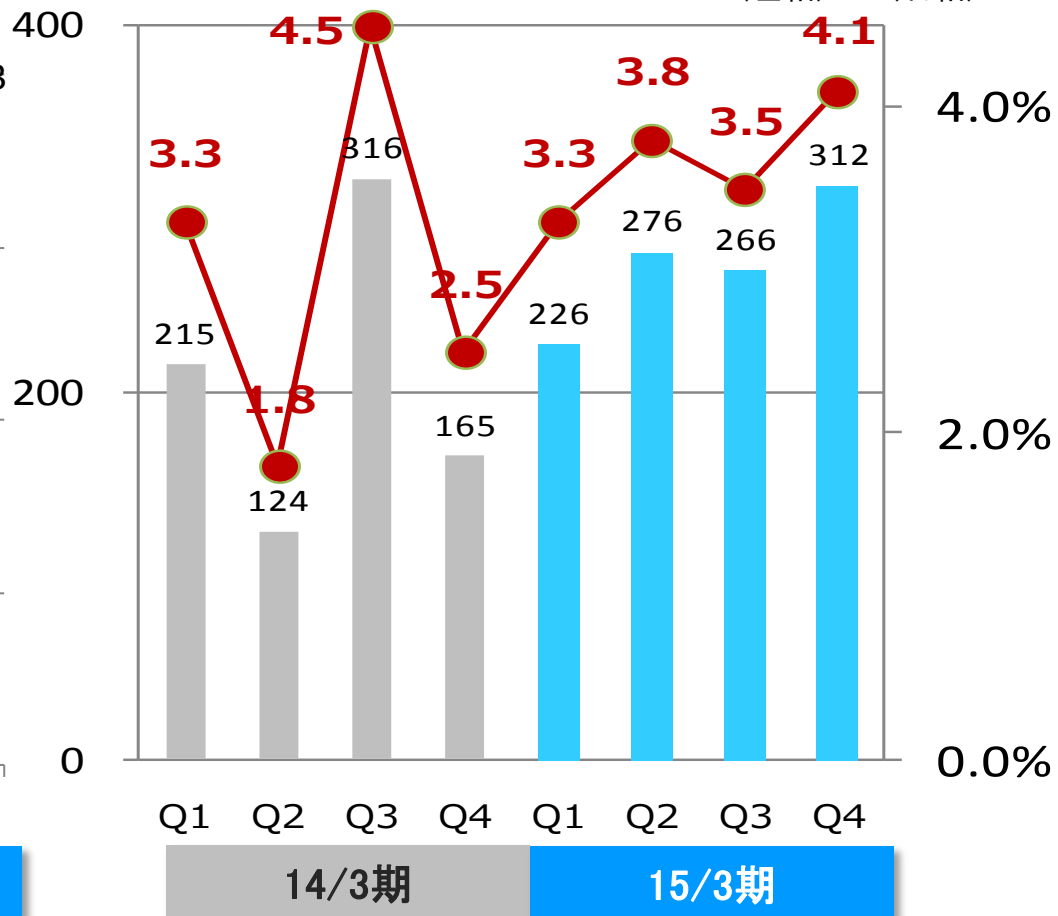
(単位:百万円)



## 営業利益/営業利益率

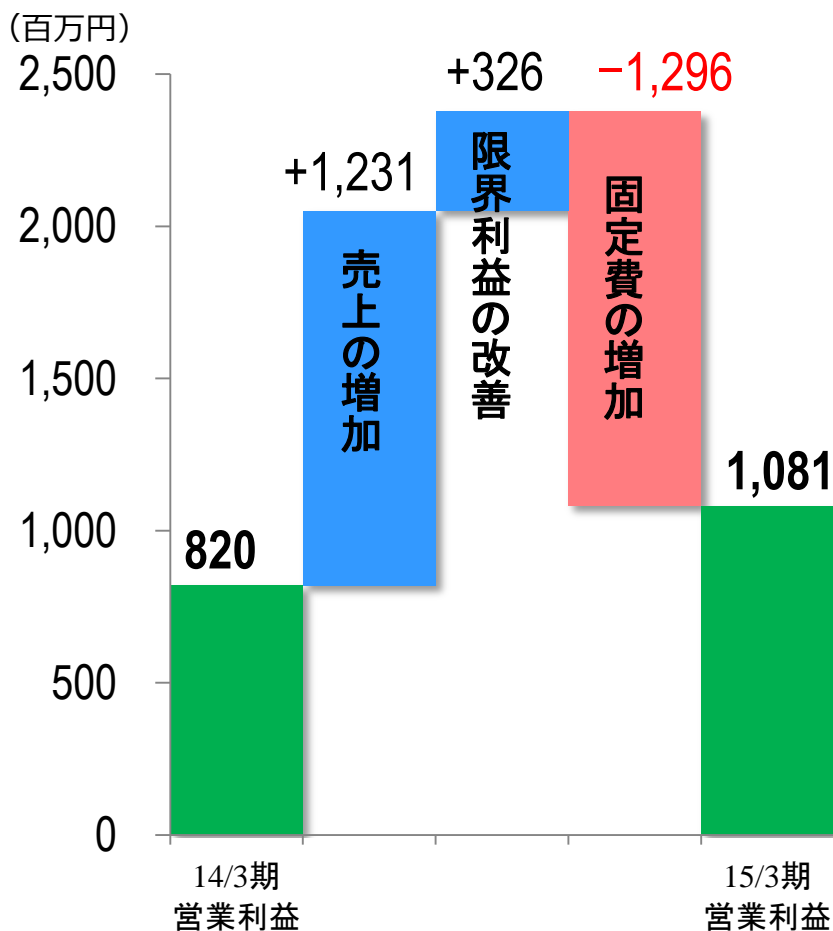
(単位:百万円、%)

額 (左軸) 営業利益率 (右軸)



## 1-5 営業利益差異分析(連結)

### 前期からの変動要因



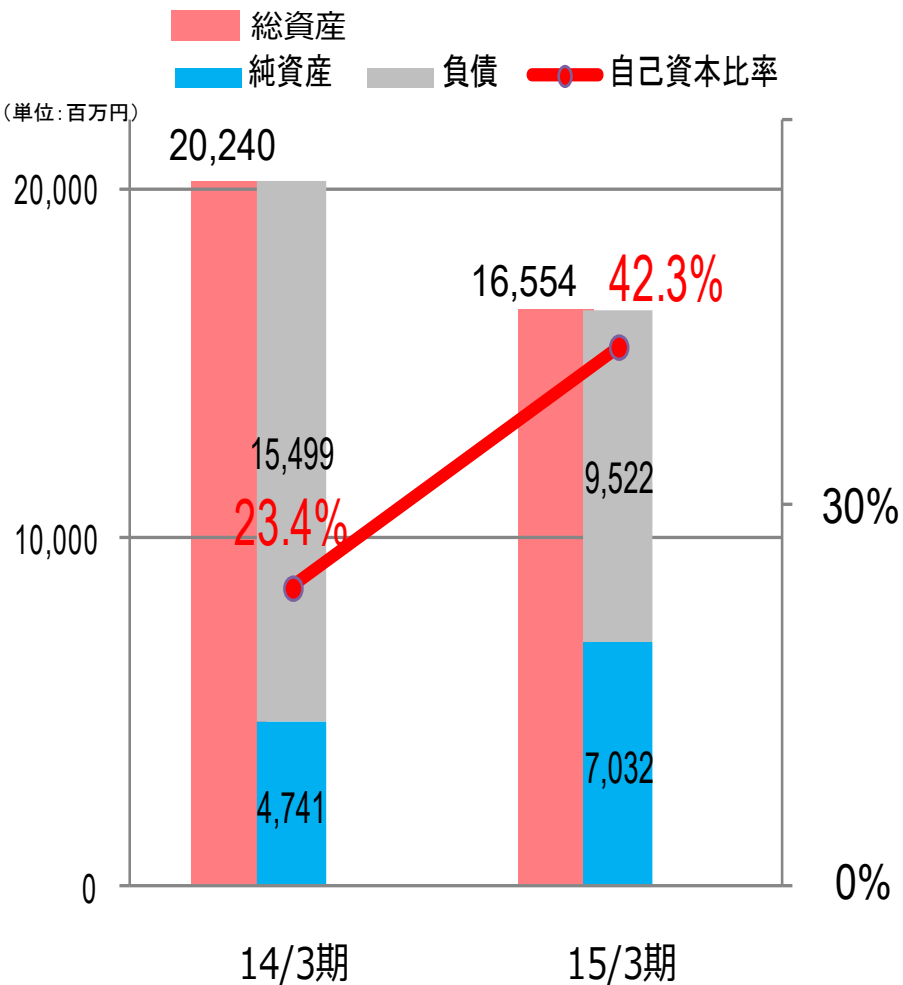
前期に比べ営業利益は261百万円増加

- 売上増による要因: 1,231百万円  
円安の影響の他、アジアと英国のばね事業の増収等
- 限界利益の改善による要因: 326百万円  
中国等のばね事業におけるコスト削減等
- 固定費の増加による要因:  $\Delta$ 1,296百万円  
円安の影響に加え、国内や英国等における人件費の増加、船橋電子買収に伴う固定費増加等の影響

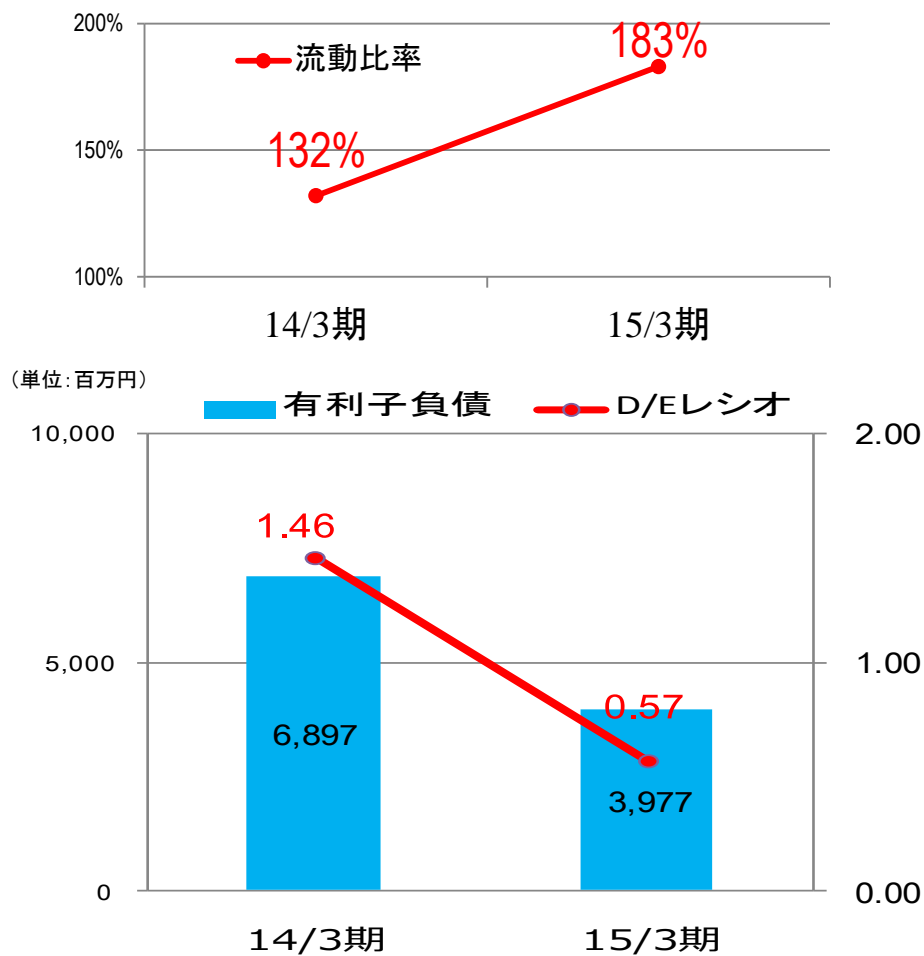


# 1-6 B/Sの変化

## バランスシート



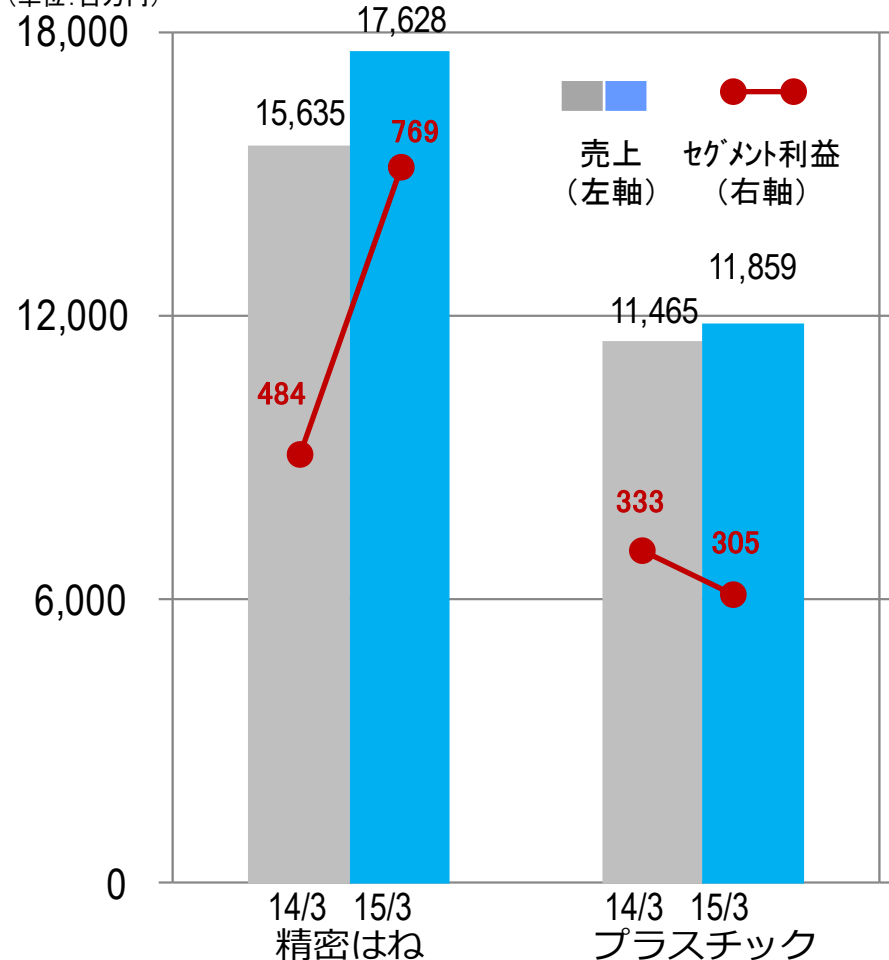
## 流動比率・有利子負債・D/Eレシオ



# 1-7 事業別売上高・セグメント利益

## 売上高・セグメント利益

(単位:百万円)



## 前期からの変動要因

### 精密ばね

- ・国内は船橋電子の買収に伴い、売上が増加。販管費の増加等により、利益は減少。
- ・海外は、米国と中国等において自動車向けの売上が増加。英国では医療機器向けの売上が増加。売上増加に伴い、利益も増加。

**【売上+12.7%、セグメント利益:285百万円増加】**

### プラスチック

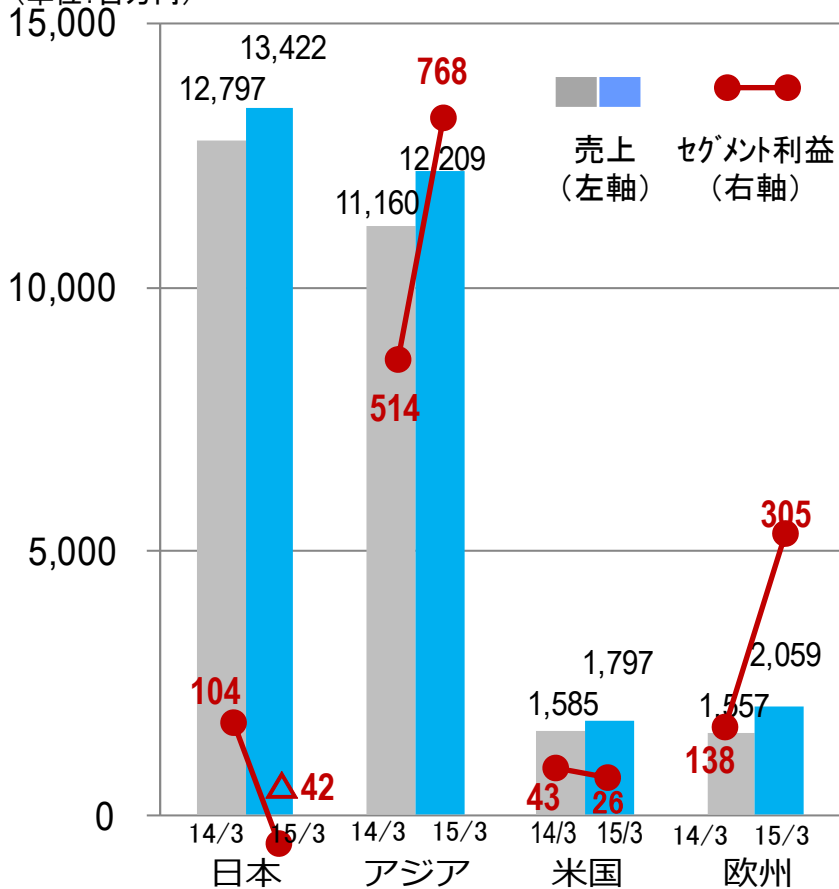
- ・国内は住設機器向けが伸び、売上が増加。
- ・海外は、中国やベトナムで自動車向けの売上が増加したものの、マレーシアでAV機器向けの売上が減少。
- ・マレーシアの業績が悪化し、海外の利益が減少。

**【売上+3.4%、セグメント利益:27百万円減少】**

# 1-8 所在地別売上高・セグメント利益

## 売上高・セグメント利益

(単位:百万円)



## 前期からの変動要因

### 日本

- ・売上高は、船橋電子の買収に伴い増加。
- ・船橋電子における赤字発生、単体における販管費の増加等により精密ばね事業で損失を計上。

**【売上+4.9%、セグメント利益:146百万円減少】**

### 海外

- ・欧州は、医療機器向けの売上増加により増益。
- ・アジアでは、マレーシアで売上が減少したものの、中国やベトナムにおいて自動車向けの売上が増加。プラスチック事業で利益が減少したものの、精密ばね事業において利益が増加。

**【売上:+12.3%、セグメント利益:404百万円増加】**

# 1-9 連結市場別売上高

(単位：百万円)

	14年3月期		15年3月期		増減	
	通期	構成比	通期	構成比	額	増減率
自動車(輸送機器)	9,995	36.9%	11,645	39.5%	1,650	16.5%
OA機器	7,271	26.8%	7,439	25.2%	168	2.3%
住設機器	1,908	7.0%	2,123	7.2%	215	11.3%
AV・家電	1,913	7.1%	1,574	5.3%	△339	△17.7%
精密機器	1,342	5.0%	1,550	5.3%	208	15.5%
医療機器	1,155	4.3%	1,488	5.0%	333	28.8%
PC・周辺機器	736	2.7%	795	2.7%	59	8.0%
携帯情報端末	496	1.8%	688	2.3%	192	38.7%
その他	2,279	8.4%	2,184	7.4%	△95	△4.2%
合計	27,100	100%	29,487	100%	2,388	8.8%

---

## 2. 2016年3月期通期見通し

## 2-1 2016年3月期業績予想について

---

### ■ 売上高は、プラスチック事業売却に伴い減少

プラスチック事業売却(台湾の能率集団へ子会社全株式譲渡)に伴い、売上高は相当程度減少するものの、精密ばね事業において引き続き自動車向けが伸長。アジア・英国も増加する見通し。

### ■ 営業利益については、「額」減少するも「率」上昇

利益率の低いプラスチック事業を売却したことにより、営業利益率は改善する見通し(3.7%⇒4.4%)

### ■ 当期純利益は前期を上回る

### ■ 配当金は1株当たり前期比0.5円増の3.5円を予想

(株式併合の影響を考慮した場合は1株当たり35円の配当)

## 2-2 2016年3月期通期業績予想(連結)

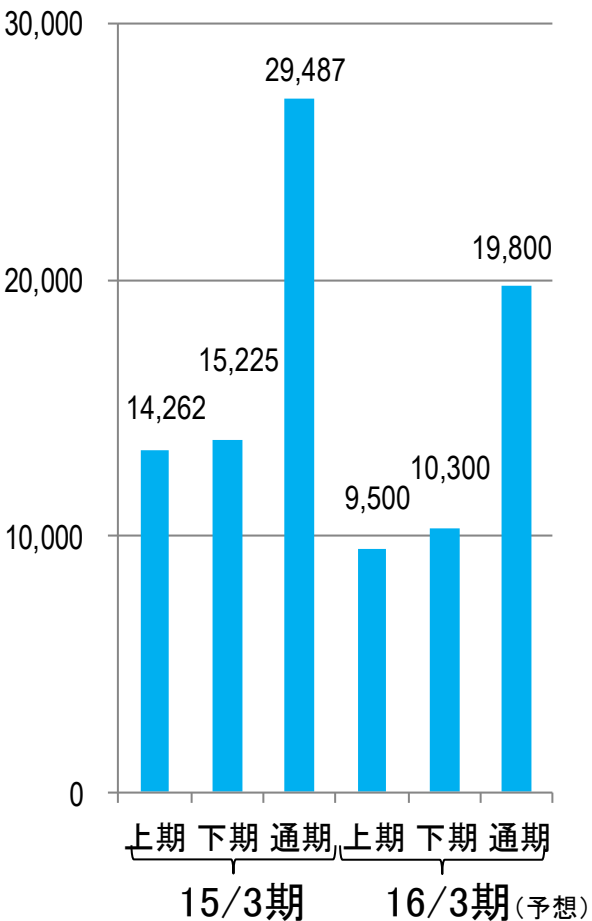
(単位:百万円)

	15年3月期(実績)		16年3月期(予想)		第2四半期増減		通期増減	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	額	率	額	率
売上高	14,262	29,487	9,500	19,800	△4,762	△33.4%	△9,687	△32.9%
営業利益	502	1,081	360	880	△142	△28.4%	△201	△18.6%
営業利益率	3.5%	3.7%	3.8%	4.4%	0.3%	-	0.7%	-
経常利益	434	992	350	860	△84	△19.4%	△132	△13.4%
当期純利益	318	535	210	550	△108	△34.1%	15	2.8%

## 2-3 業績推移(連結)

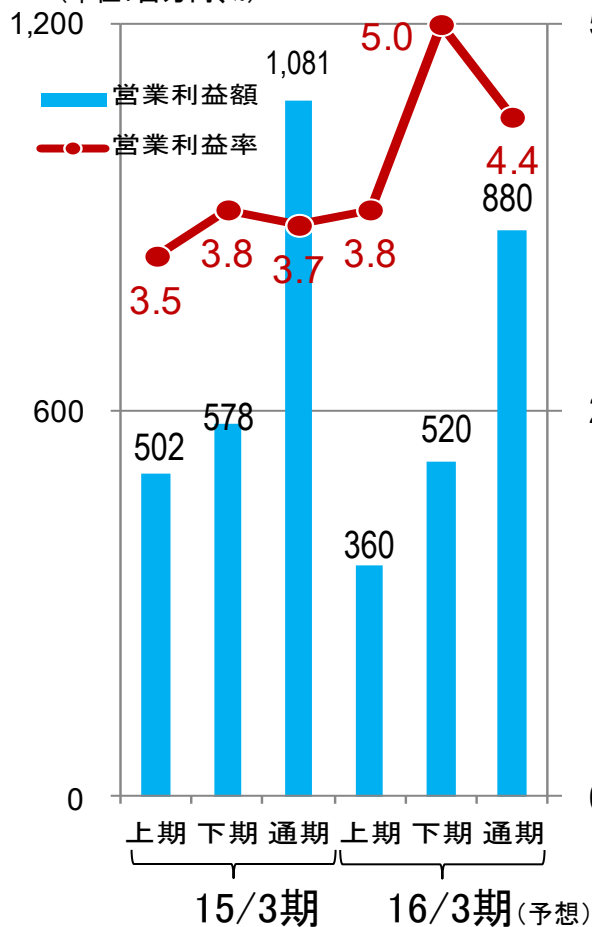
### 売上高

(単位:百万円)



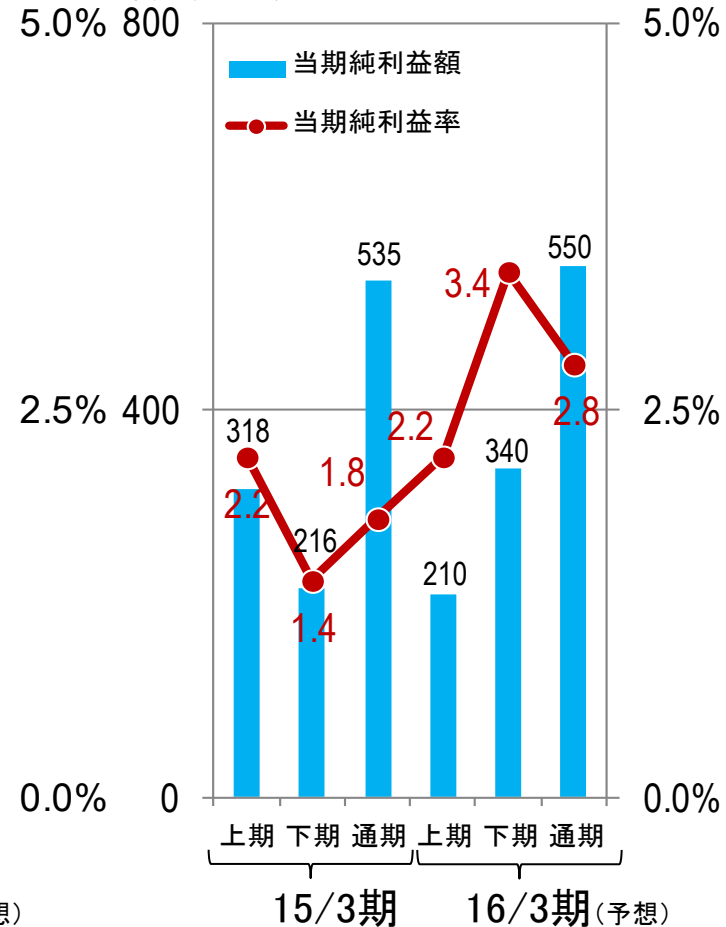
### 営業利益・率

(単位:百万円、%)



### 当期純利益・率

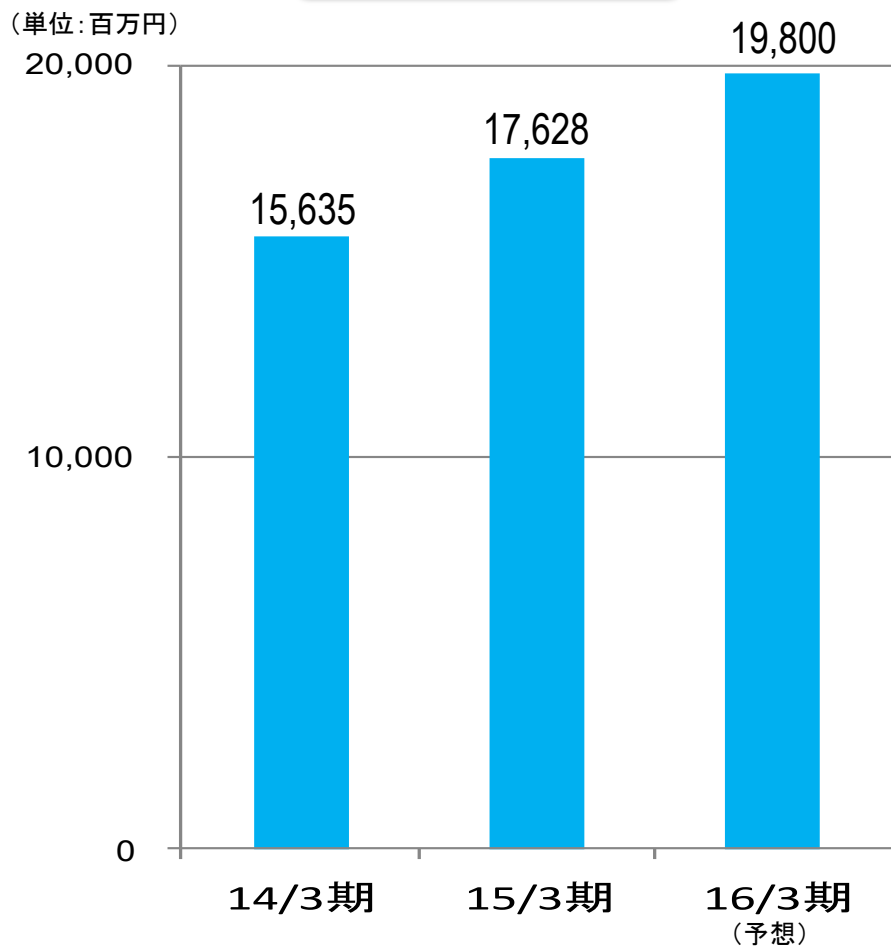
(単位:百万円、%)



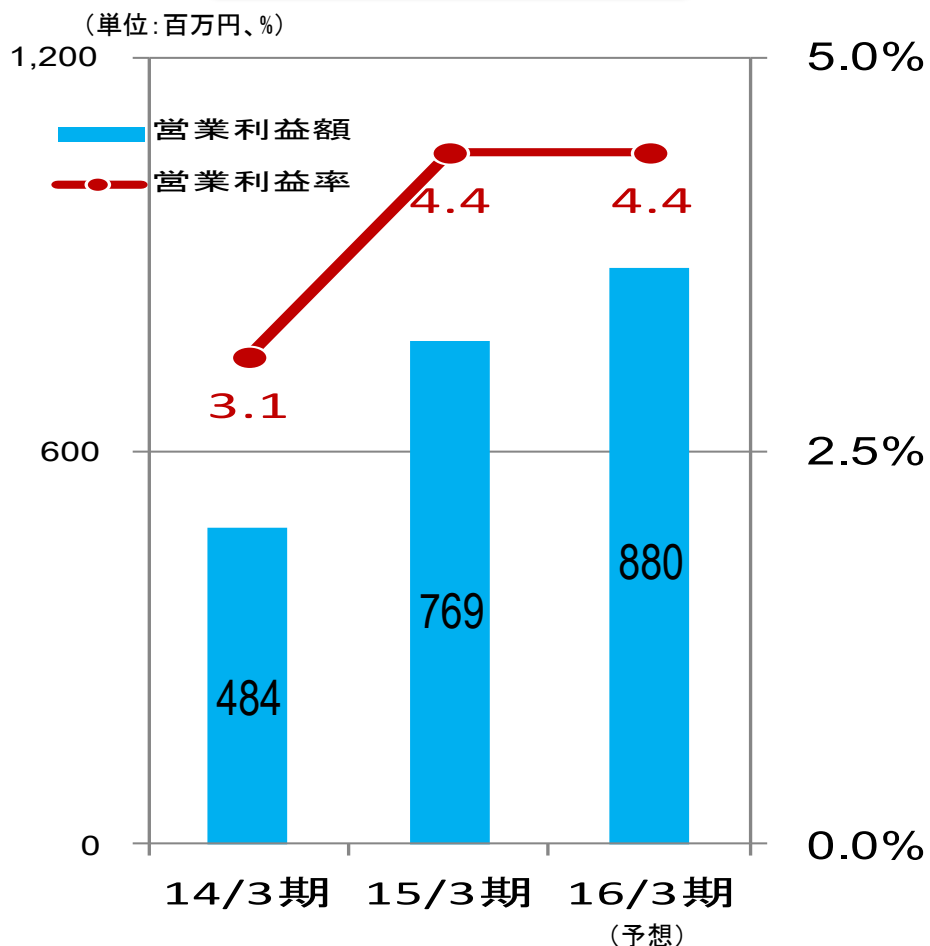


## 2-4 業績推移(除くプラスチック事業)

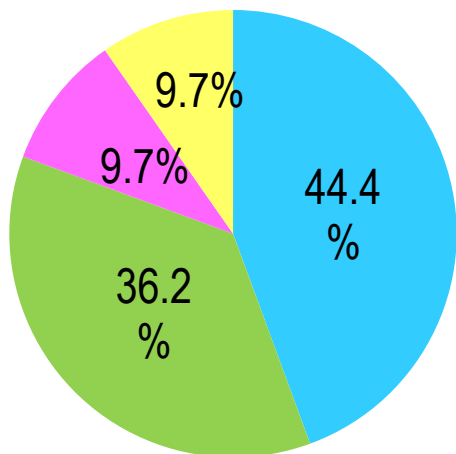
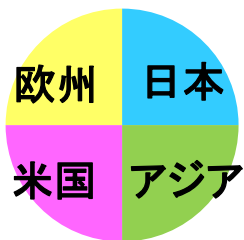
### 売上高



### 営業利益・率



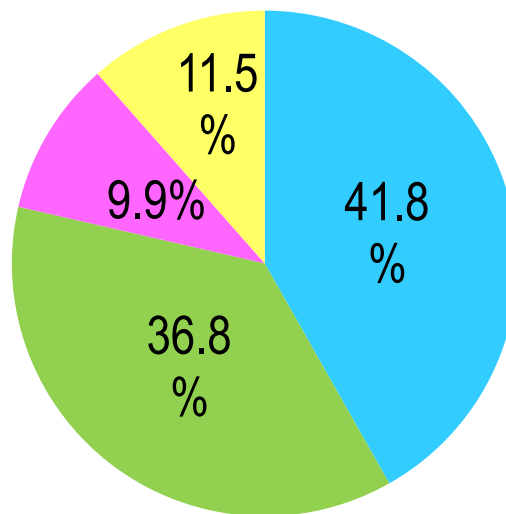
## 2-5 地域別売上構成比の推移



2014年3月期

売上15,635百万円

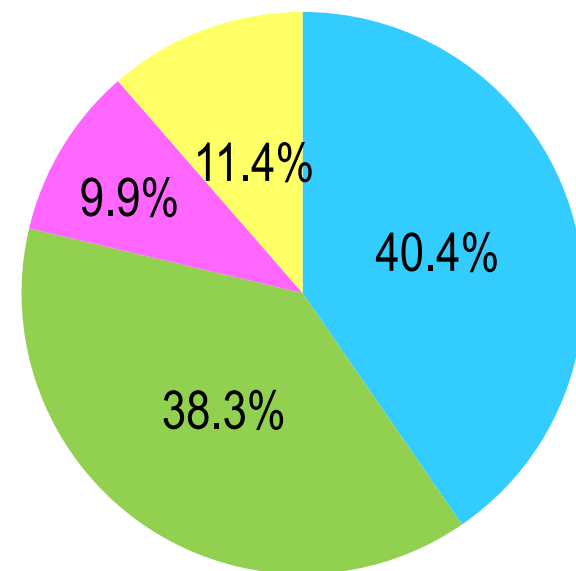
\*除くプラスチック事業



2015年3月期

17,628百万円

\*除くプラスチック事業



2016年3月期(予想)

19,800百万円

## 2-6 株主還元

### 1) 配当

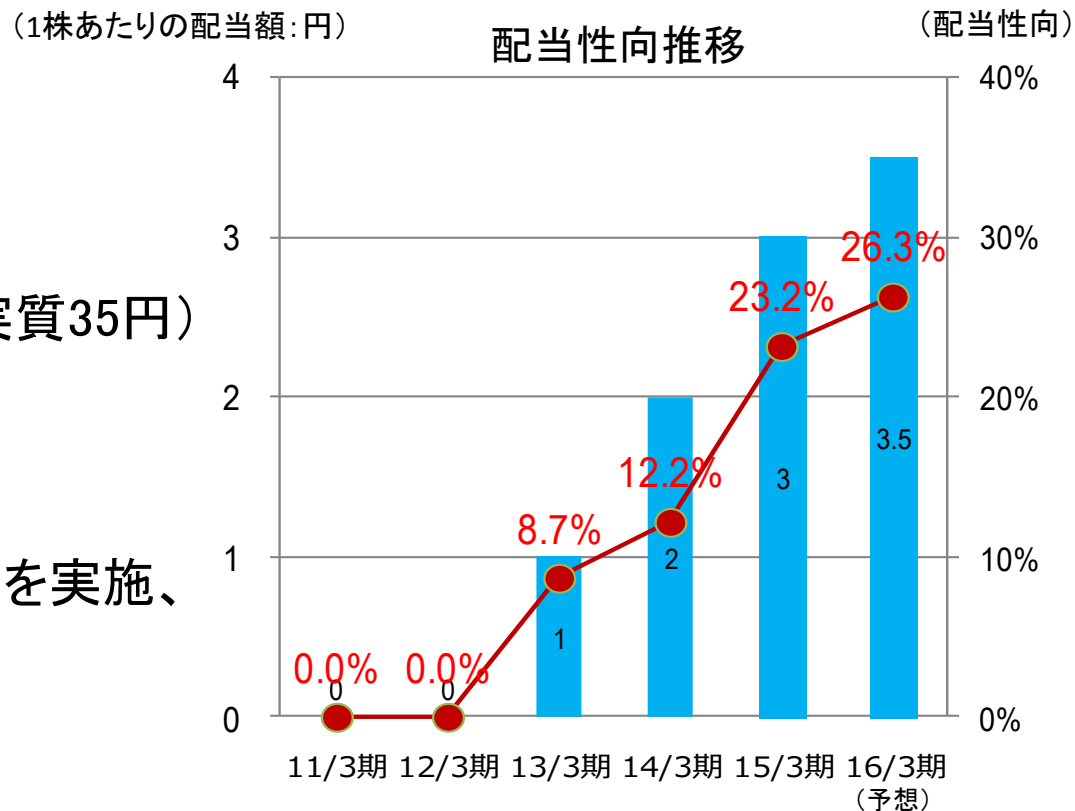
- 2015年3月期配当実績3円  
(配当性向23.2%)
- 2016年3月期配当予想3.5円(実質35円)  
(同26.3%)

### 2) 自己株式取得

- 5月13日～15日、自己株式買取を実施、  
50万株取得(総額91百万円)

### 3) 株主優待

- 今年度から株主優待制度を新規に導入(9月末の株主対象)



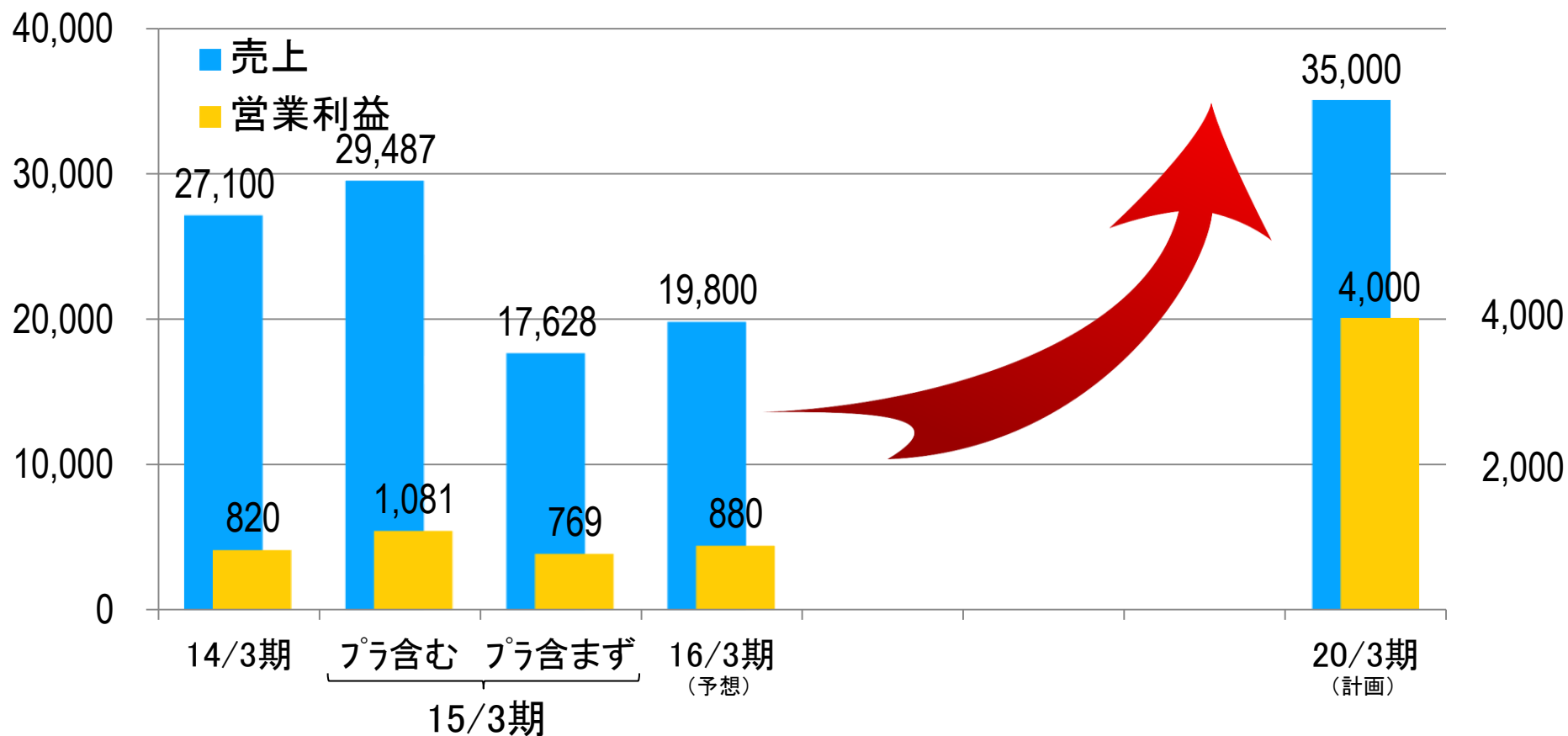
---

## 3. 今後の事業方針

## 3-1 中期経営目標

(売上:百万円)

(営業利益:百万円)



## 3-2 中期経営計画達成に向けた取組み

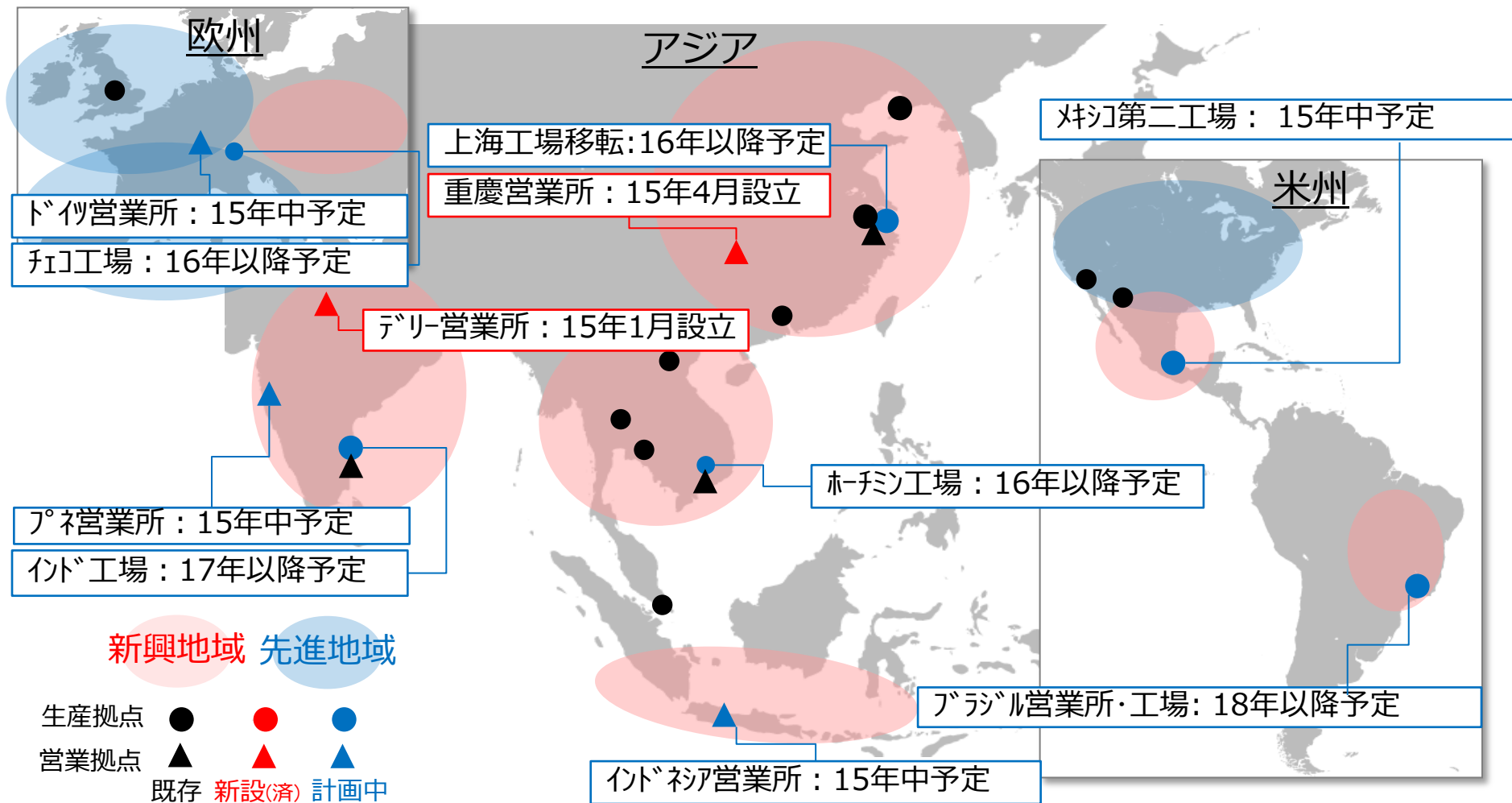
---

- **グローバルビジネス展開拡大に向け積極投資**  
新興国を中心に進出加速
- **自動車向け展開を加速、医療・インフラを第三の柱に育てる**  
自動車のキーワードはグローバル化・軽量化・電子化  
高収益の医療・インフラを早期に売上20%へ
- **規格品ビジネスを積極展開**  
製品開発に注力し、ネット・商社を活用する
- **M&Aを検討する**  
小規模でも尖った技術を持ち、当社の営業力・提案力・技術力と  
シナジーが見込める企業がターゲット

### 3-3 中期経営計画の進捗状況

	2015/3期実績	2016/3期計画
<b>エリア戦略</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業所新設               <ul style="list-style-type: none"> <li>- デリー(インド)</li> <li>- 重慶(中国)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業所新設               <ul style="list-style-type: none"> <li>- プネ(インド 3箇所目)</li> <li>- インドネシア</li> <li>- ドイツ</li> </ul> </li> <li>・工場新設               <ul style="list-style-type: none"> <li>- メキシコ</li> </ul> </li> </ul>
<b>市場戦略</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車：国内埼玉工場建設着工</li> <li>・医療：英国売上拡大</li> <li>・インフラ：住設向け受注(タモント)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車：埼玉工場稼動開始</li> <li>・医療：英国拡大、新興国市場開拓</li> <li>・インフラ：鉄道向け受注</li> </ul>
<b>製品戦略</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タンGRESの拡販</li> <li>・規格品ビジネス               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 楽天市場等ネット販売開始</li> <li>- 総合カタログ作成(約3100点)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・深絞り加工の自動車/医療向け展開</li> <li>・規格品ビジネス               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 商社活用、海外輸出</li> <li>(- 自社HPでネット販売開始)</li> </ul> </li> </ul>
<b>M&amp;A</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船橋電子の買収</li> <li>・プラスチック事業の売却</li> </ul>	(技術力の高い金型、金属加工の中・小型企業の買収) (海外の企業・工場などの買収)

# 3-4 エリア戦略





### 3-5 市場戦略

収益・成長性が見込める領域に経営資源を集中



# 3-6 製品戦略：規格品ビジネス

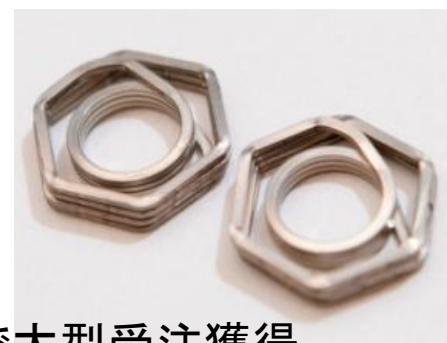
## タンダレス・コイルスレッド



スターターキット発売



## タモント



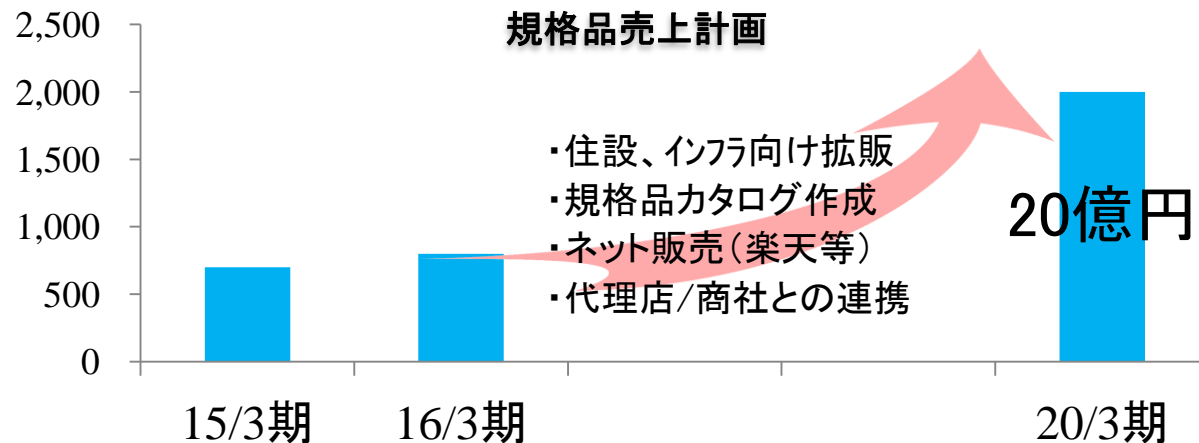
インフラ向けで大型受注獲得

## 一般ばね



カタログ・ネット販売開始

(百万円)





ADVANEX

## **(お問い合わせ先)**

**株式会社アドバネクス  
広報IR部**

TEL : 03 - 3822 - 5865      FAX : 03 - 3822 - 5873

URL : <http://www.advanex.co.jp>